

平成 17 年 8 月 5 日
日 本 銀 行
情 報 サービス 局

「生活意識に関するアンケート調査」(第 23 回)の結果(訂正版) 平成 17 年 6 月調査

<はじめに>

日本銀行では、7月5日に公表しました「生活意識に関するアンケート調査」(第23回)の結果について調査委託先におけるデータ収集・集計上の問題が判明したことから、以下のとおり、再集計結果を公表します。

なお、本調査は、生活者の意識や行動を大まかに聴取する一種の世論調査です。

<目 次>

1. アンケート調査結果	2 頁
2. 参考計表	
2-1. 景況感	16 //
2-2. 暮らし向き、消費意識	17 //
2-3. 物価に対する実感	19 //
2-4. 再集計対象標本の属性分布	22 //

【調査概要】

- ・ 調査実施期間 : 平成 17 年 6 月 3日(金)~6 月 13日(月)
- ・ 調 査 対 象 : 全国の満 20歳以上の個人
- ・ 標 本 数 : 4,000人 (有効回答者数 2,010人<有効回答率 50.3%>)
- ・ 抽 出 方 法 : 層化二段無作為抽出法
- ・ 調 査 方 法 : 設問票によるアンケート調査 (訪問留置法)

<本件に関する照会先>
情報サービス局
金田一 (03-3277-3551)
加賀山 (03-3277-2578)

1. アンケート調査結果

- ・選択肢ごとに付記した数値は、回答対象者数を100とした時の各選択肢の回答比率（単位%、小数第2位以下四捨五入）。
- ・四捨五入等の関係から、単数回答項目についても、その回答比率の合計は必ずしも100とはならない。
- ・()内は今回訂正報告ベース(A)と 7月5日公表ベース(B)との差分(A-B)。

	17/3月	17/6月調査		
	調査	7/5日 公表	訂正後	
問1. 1年前と比べて、最近の景気はどう変わったと思いますか。(は1つ)				
1 良くなっていると思う	8.7	11.7	11.8	(+0.1)
2 変わらないと思う	62.8	62.3	61.4	(-0.9)
3 悪くなっていると思う	28.4	26.0	26.7	(+0.7)
問2. そうお考えになるのは、主にどのようなことからですか。(は2つまで)				
1 マスコミを通じて	27.0	25.4	24.2	(-1.2)
2 景気関連指標、経済統計をみて	11.1	11.5	12.2	(+0.7)
3 勤め先や自分の店の経営状況から	35.2	35.2	35.8	(+0.6)
4 自分や家族の収入の状況から	40.0	40.6	41.5	(+0.9)
5 商店街、繁華街などの混み具合をみて	28.2	26.9	27.1	(+0.2)
6 なんとなく漠然と	8.2	8.1	7.8	(-0.3)
7 その他	2.9	3.0	3.1	(+0.1)
(問1で「3 悪くなっていると思う」と答えた方にお聞きします)				
問3. 景気に関して、次にあげる中であなたの実感に近いのはどれですか。(はいくつでも)				
1 企業の努力などにより、景気は時間が経てばいずれ良くなると思う	17.9	17.3	17.1	(-0.2)
2 経済や社会の構造を改革するためならやむをえないと思う	16.8	16.2	16.6	(+0.4)
3 自分の暮らし向きについて言えば生活に困ると言うほど深刻ではないと思う	22.3	26.8	25.9	(-0.9)
4 不景気はこれまで経験したことがないくらい深刻であり、企業の自助努力などでは対応に限界があると思う	53.5	52.2	53.1	(+0.9)
5 その他	12.1	10.5	11.7	(+1.2)
(全員にお聞きします)				
問4. 1年後の景気は、現在と比べてどうなると思いますか。(は1つ)				
1 良くなっていると思う	9.5	10.6	10.6	(0.0)
2 変わらないと思う	73.5	74.0	72.7	(-1.3)
3 悪くなっていると思う	16.7	15.0	16.2	(+1.2)

	17/3月	17/6月調査		
	調査	7/5日 公表	訂正後	
問5. 現在の金利水準に関して、どのようにお考えになりますか。(は2つまで)				
1 企業の活動が活発になり、景気が良くなることを期待している	40.2	42.4	43.5	(+1.1)
2 現在の金利水準でも、景気が良くなることは期待できない	38.6	38.4	38.0	(-0.4)
3 預金などから受け取る利子が少ないのがつらい	51.3	50.1	51.3	(+1.2)
4 受け取る利子は少ないが、物価が安定しており、元本が目減りしないので大きな不満はない	8.5	9.1	9.0	(-0.1)
5 住宅ローンなどの借入れをしようと考えている(あるいは、既にしている)ので、金利負担が小さいのは助かる	10.4	10.7	10.7	(0.0)
6 その他	3.9	3.4	3.4	(0.0)
問6. 1年前と比べて、あなた(またはご家族)の収入はどうになりましたか。(は1つ)				
1 増えた	6.5	7.1	6.8	(-0.3)
2 変わらない	48.5	51.2	50.1	(-1.1)
3 減った	44.8	41.5	42.9	(+1.4)
問7. 1年後のあなた(またはご家族)の収入は、現在と比べてどうなるとお考えですか。(は1つ)				
1 増えると思う	6.7	7.0	6.9	(-0.1)
2 変わらないと思う	56.7	59.8	58.5	(-1.3)
3 減ると思う	36.4	33.1	34.5	(+1.4)
問8. 1年前と比べて、あなた(またはご家族)の支出をどのようにしていますか。(は1つ)				
1 増やしている	6.9	7.5	7.6	(+0.1)
2 変わらない	49.8	51.6	51.3	(-0.3)
3 減らしている	43.2	40.6	40.9	(+0.3)
(問8で1と答えた方にお聞きします)				
問8-a. 支出を増やしているのはなぜですか。(はいくつでも)				
1 収入が増えているから	14.1	12.9	13.8	(+0.9)
2 将来、収入が増えると見込まれるから	4.5	4.9	3.9	(-1.0)
3 減税などに伴い、家計の負担が減少したから	2.5	0.9	1.3	(+0.4)
4 今後、年金や社会保険の改善・充実などが見込まれるから	2.0	3.1	2.6	(-0.5)
5 購入した家などの不動産が値上がりしたから	0.5	-	-	-
6 購入した株式や債券などの金融資産が値上がりしたから	1.0	1.8	2.0	(+0.2)
7 低金利で住宅ローンなどの返済額が減少したから	0.5	2.2	2.0	(-0.2)
8 予定していた住宅購入を諦めたから(あるいは当面延期したから)	0.5	1.3	1.3	(0.0)
9 欲しい商品やサービスがあるから	32.7	27.7	28.3	(+0.6)
10 たまたま大きな支出項目があったから	59.8	64.3	63.2	(-1.1)
11 なんとなく	7.5	5.4	5.9	(+0.5)

	17/3月	17/6月調査		
	調査	7/5日 公表	訂正後	
(問8で3と答えた方にお聞きします)				
問8-b. 支出を減らしているのはなぜですか。(はいいくつでも)				
1 不景気やリストラなどのために収入が頭打ちになったり、減ったりしているから	36.8	37.5	38.3	(+0.8)
2 将来の仕事や収入に不安があるから	56.2	54.4	52.4	(-2.0)
3 今後は年金や社会保険の給付が少なくなるのではないかとの不安から	65.3	61.8	63.1	(+1.3)
4 将来、増税や社会保障負担の引き上げが行われるのではないかとの不安から	50.2	44.5	47.0	(+2.5)
5 住宅ローンを抱える一方で、購入した家などの不動産が値下がりしたから	7.8	5.3	5.0	(-0.3)
6 購入した株式や債券などの金融資産が値下がりしたから	4.0	3.4	3.5	(+0.1)
7 低金利で金利収入が少ないから	19.3	20.5	20.4	(-0.1)
8 欲しい商品やサービスがあまりないから	5.5	6.6	7.2	(+0.6)
9 たまたま大きな支出項目がなかったから	4.4	4.4	4.4	(0.0)
10 なんとなく	1.4	2.3	2.1	(-0.2)
(全員にお聞きします)				
問9. 問8の支出を、(1)生活費や教育費など日常的な支出(生活していくためのお金)と、(2)趣味やレジャーなど選択的な支出((1)以外のお金)の2つに分けてみると、どうですか。(1)と(2)それぞれについてお答えください。(はそれぞれ1つ)				
(1) 生活費や教育費など日常的な支出(生活していくためのお金)				
1 切り詰めている	25.1	23.1	22.6	(-0.5)
2 なんとなく減らしている	26.2	25.6	26.0	(+0.4)
3 変えていない	32.5	35.4	36.0	(+0.6)
4 やむなく増えている	14.7	14.2	13.7	(-0.5)
5 増やしている	0.7	1.1	1.1	(0.0)
(2) 趣味やレジャーなど選択的な支出((1)以外のお金)				
1 切り詰めている	34.1	31.8	31.3	(-0.5)
2 なんとなく減らしている	32.5	32.6	32.6	(0.0)
3 変えていない	25.3	27.4	27.9	(+0.5)
4 やむなく増えている	4.6	5.1	5.0	(-0.1)
5 増やしている	2.0	2.2	2.2	(0.0)
問10. 今後1年間の支出をどのようにしようと考えていますか。(は1つ)				
1 増やそうと思う	2.3	1.8	1.3	(-0.5)
2 現状を維持しようと思う	56.8	57.0	56.5	(-0.5)
3 減らそうと思う	40.5	40.8	41.8	(+1.0)

	17/3月	17/6月調査		
	調査	7/5日 公表	訂正後	
問 11. あなたは、以下のどの項目が実現すれば支出を増やすと思いませんか。(はいいくつでも)				
1 所得税減税	36.6	37.0	37.8	(+0.8)
2 消費税率の引下げ	33.5	34.2	34.5	(+0.3)
3 住宅ローン、教育ローンなどがある人を対象とした政策減税	14.3	13.3	12.3	(-1.0)
4 雇用や収入の不安の解消	39.6	38.5	38.9	(+0.4)
5 金融システム不安の解消	12.5	11.2	11.4	(+0.2)
6 年金改革や財政赤字などに対する指針を示し、国民負担の将来像を明確化する	42.4	39.4	41.5	(+2.1)
7 公的介護など高齢者福祉の充実による老後の不安の解消	36.6	36.3	37.9	(+1.6)
8 預貯金金利の上昇	31.4	29.5	30.2	(+0.7)
9 デフレの解消	9.4	8.9	9.2	(+0.3)
10 その他	2.1	2.3	2.5	(+0.2)
11 支出を増やすつもりはない	9.6	10.7	9.9	(-0.8)
問 12. 支出について今のあなたの考え方に特にあてはまるものはどれですか。(〇は2つまで)				
1 基本的には、収入が増えれば支出も増えると思う	63.9	62.1	61.9	(-0.2)
2 現在の収入よりも将来の不安があるかないかによって、支出は変わると思う	42.5	42.3	42.0	(-0.3)
3 商品やサービスの価格が、今後値上がりするか値下がりするかの予想によって、支出は変わると思う	9.9	9.0	8.9	(-0.1)
4 住宅などの不動産を持っているので、こうした資産の値上がりや値下がりによって、支出は変わると思う	4.2	3.5	4.0	(+0.5)
5 株式や投資信託などを持っているので、株価の値上がりや値下がりによって、支出は変わると思う	2.7	3.4	3.6	(+0.2)
6 税金や社会保険料によっても手取り収入は変わるので、支出はこれらの影響も受けると思う	37.3	36.5	37.6	(+1.1)
7 買いたいと思わせるような魅力的な商品やサービスがあるかどうかで支出は変わると思う	10.9	12.5	12.5	(0.0)
8 似たような新商品が次々に登場したり、短期間で価格が大きく変わったりすると、買い時の判断が影響を受けるから、支出は変わると思う	3.9	4.1	4.2	(+0.1)
問 13. 「物価」(あなたが購入する物やサービスの価格全体を言います、以下同じ)は、1年前と比べてどのように変わったと感じていますか。(はい1つ)				
1 かなり下がっている	2.0	1.6	1.2	(-0.4)
2 少し下がっている	16.5	16.9	17.2	(+0.3)
3 ほとんど変わっていない	58.6	58.8	57.9	(-0.9)
4 少し上がっている	20.8	20.4	21.0	(+0.6)
5 かなり上がっている	1.9	2.0	2.3	(+0.3)
(問 13で 1または2 と答えた方にお聞きします)				
問 13-a. 「物価」が下がっていることについて、あなたはどのように思いますか。(はい1つ)				
1 どちらかと言えば、好ましいことだと思う	52.5	51.0	52.2	(+1.2)
2 どちらかと言えば、困ったことだと思う	16.0	15.7	14.9	(-0.8)
3 どちらとも言えない	31.1	33.1	32.7	(-0.4)

	17/3月	17/6月調査		
	調査	7/5日 公表	訂正後	
(問 13で 4または5 と答えた方にお聞きします)				
問 13-b. 「物価」が 上がっている ことについて、あなたはどのように 思いますか。(は1つ)				
1 どちらかと言えば、好ましいことだと思う	3.0	3.1	3.0	(-0.1)
2 どちらかと言えば、困ったことだと思う	77.4	80.0	82.9	(+2.9)
3 どちらとも言えない	18.7	16.1	14.1	(-2.0)
(全員にお聞きします)				
問 14. 1年前と比べて、現在の「物価」は何%程度「上がった」もし くは「下がった」と感じていますか。いずれかの□の中に数値 を記入して下さい。なお、「変わっていない」と思われる方はい ずれかの□に0とご記入ください。				
物価は1年前と比べて				
□ %程度上がった。				
□ %程度下がった。				
平均値(注1) (全サンプルの単純平均値)	+0.7	+0.8	+0.8	(0.0)
中央値(注2)	0.0	0.0	0.0	(0.0)
(注1) 極端な値を排除するために上下合わせて1%のサンプルを除い て計算した平均値				
(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。				
問 15. 1年後の「物価」は、現在と比べるとどうなると思いますか。 (は1つ)				
1 かなり下がると思う	0.3	0.3	0.4	(+0.1)
2 少し下がると思う	6.1	5.4	5.2	(-0.2)
3 ほとんど変わらないと思う	59.0	57.9	57.6	(-0.3)
4 少し上がると思う	30.4	32.1	32.9	(+0.8)
5 かなり上がると思う	1.8	1.5	1.7	(+0.2)
問 16. 1年後の「物価」は、現在と比べると何%程度「上がる」もし くは「下がる」と思いますか。いずれかの□の中に数値を記入 してください。なお、「変わらない」と思われる方はいずれかの □に0とご記入ください。				
1年後の物価は現在と比べて				
□ %程度上がる。				
□ %程度下がる。				
平均値(注1) (全サンプルの単純平均値)	+1.3	+1.5	+1.6	(+0.1)
中央値(注2)	+1.4	+1.6	+1.6	(0.0)
0.0	0.0	0.0	0.0	(0.0)
(注1) 極端な値を排除するために上下合わせて1%のサンプルを除い て計算した平均値				
(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。				

	17/3月	17/6月調査		
	調査	7/5日 公表	訂正後	
問 17. これからの5年間で「物価」は、現在と比べるとどうなると思いますか。(は1つ)				
1 かなり下がると思う	0.6	0.4	0.4	(0.0)
2 少し下がると思う	7.6	8.1	7.9	(-0.2)
3 ほとんど変わらないと思う	31.6	29.8	28.4	(-1.4)
4 少し上がると思う	50.9	52.3	53.9	(+1.6)
5 かなり上がると思う	7.4	7.5	7.5	(0.0)
問 18. この先5年間、「物価」は、毎年、平均何%程度ずつ「上がる」もしくは「下がる」と思いますか。いずれかの□の中に数値を記入してください。なお、「変わらない」と思われる方はいずれかの□に0とご記入ください。				
この先5年間、物価は毎年、平均				
<input type="text"/> %程度ずつ上がる。				
<input type="text"/> %程度ずつ下がる。				
平均値(注1)	+1.8	+1.9	+1.9	(0.0)
(全サンプルの単純平均値)	+1.9	+1.9	+1.9	(0.0)
中央値(注2)	+0.5	+1.0	+1.0	(0.0)
(注1) 極端な値を排除するために上下合わせて1%のサンプルを除いて計算した平均値				
(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。				
問 19. 今後の土地の価格(地価)について、どのようなイメージを持っていますか。(は1つ)				
1 以前と比べて随分下がったので、そろそろ上昇すると思う	15.1	15.9	16.4	(+0.5)
2 現状程度が適切な水準であり、しばらくはこの程度だと思う	42.9	43.5	42.7	(-0.8)
3 依然として高いので、まだ下がると思う	12.2	12.9	13.7	(+0.8)
4 わからない	29.1	26.9	26.5	(-0.4)
問 20. あなたは、ご自分の暮らし向きについて、1年前と比較してどのようにお感じになっていますか。(は1つ)				
1 どちらかと言えば、ゆとりが出てきたと思う	5.4	6.1	6.1	(0.0)
2 どちらかと言えば、苦しくなってきたと思う	49.3	47.2	48.5	(+1.3)
3 どちらとも言えない	45.2	46.4	45.2	(-1.2)
(問20で 1 と答えた方にお聞きします)				
問 20-a. その理由は次のうちどれですか。(はいくつでも)				
1 給与などの定期的な収入が増えたから	42.3	46.7	43.1	(-3.6)
2 利子などのその他収入が増えたから	3.2	3.3	4.9	(+1.6)
3 土地・住宅などの不動産の売却による収入があったから	1.9	1.1	0.8	(-0.3)
4 予定していた住宅購入を諦めたから(または当面延期したから)	2.6	-	-	-
5 物価が下がっている、あるいは、安定しているから	17.3	16.3	16.3	(0.0)
6 保有する株式・不動産などの資産の価格が上がったから	3.8	2.7	2.4	(-0.3)
7 扶養家族が減ったから	28.8	25.5	23.6	(-1.9)
8 その他	21.8	25.0	26.0	(+1.0)

	17/3月	17/6月調査		
	調査	7/5日 公表	訂正後	
(問 20 で 2 と答えた方にお聞きします)				
問 20-b. その理由は次のうちどれですか。(はいくつでも)				
1 給与などの定期的な収入が減ったから	71.0	67.2	67.2	(0.0)
2 利子などのその他収入が減ったから	17.6	18.8	19.1	(+0.3)
3 土地・住宅などの不動産の購入費用がかさんだから(または購入を予定しているから)	6.0	6.7	6.9	(+0.2)
4 物価が上がっているから	19.3	21.3	22.6	(+1.3)
5 保有する株式・不動産などの資産の価格が下がったから	5.0	6.5	7.2	(+0.7)
6 扶養家族が増えたから	8.6	11.4	10.3	(-1.1)
7 その他	23.3	22.7	24.3	(+1.6)
(全員にお聞きします)				
問 21. あなたは、日本の経済の成長力について、どうお考えですか。 (は1つ)				
1 一時的な振れはあっても、長い目でみれば、なお成長を続けられると思う	17.1	17.3	18.0	(+0.7)
2 長い目でみれば、あまり成長は期待できないと思う	53.8	57.1	57.0	(-0.1)
3 どちらとも言えない	28.7	25.2	24.6	(-0.6)
問 22. あなた(またはご家族)のところでは、給与や人員の抑制・削減といった合理化、リストラがここ1年くらいの間に行われましたか、あるいは今後予定されていますか。(は1つ)				
1 行われた	25.8	26.2	27.1	(+0.9)
2 まだ行われていないが、今後行われる予定である	11.4	9.8	9.9	(+0.1)
3 行われていないし、今後行われる予定もないと思う	28.5	29.8	29.6	(-0.2)
4 わからない	33.8	33.6	32.9	(-0.7)
(問 22 で 1 または 2 と答えた方にお聞きします)				
問 22-a. 具体的には、どのようなことが実施されましたか、あるいは予定されていますか。(はいくつでも)				
1 時間外労働の削減	35.4	32.8	33.7	(+0.9)
2 給与カットや賃金制度の見直し	62.4	62.5	62.5	(0.0)
3 新卒採用の抑制	21.4	22.7	23.0	(+0.3)
4 出向や早期退職勧奨などによる人員の削減や解雇	32.2	32.2	32.1	(-0.1)
5 ポストの削減や組織の改革	20.2	24.1	25.7	(+1.6)
6 人事、資格制度の見直し	17.8	20.6	21.4	(+0.8)
7 ワークシェアリング	3.6	2.6	2.8	(+0.2)
8 その他	5.3	6.7	6.5	(-0.2)
9 予定されているが、具体的にはわからない	3.6	2.4	2.3	(-0.1)

	17/3月	17/6月調査		
	調査	7/5日 公表	訂正後	
(全員にお聞きします)				
問 23. あなた（またはご家族）の勤め先での雇用・処遇（給与、ポスト、福利厚生など）に不安を感じていますか。(は1つ)				
1 あまり不安を感じていない	17.0	16.6	16.9	(+0.3)
2 少し不安を感じている	44.5	44.2	44.2	(0.0)
3 かなり不安を感じている	23.0	22.7	22.9	(+0.2)
4 自分も家族も関係ない	14.7	15.7	15.4	(-0.3)
うち勤労者 ^(注)				
1 あまり不安を感じていない	19.1	18.2	18.8	(+0.6)
2 少し不安を感じている	50.5	51.4	51.3	(-0.1)
3 かなり不安を感じている	26.8	26.5	26.0	(-0.5)
4 自分も家族も関係ない	3.5	3.5	3.5	(0.0)
(注) 勤労者：会社員・公務員・その他雇用者、パート・アルバイト				
問 24. あなたのご家族の中で、就職・再就職を考えている方は（あなた自身を含めて）いらっしゃいますか。(は1つ)				
1 いる	33.2	32.3	32.7	(+0.4)
2 いない	66.6	67.5	67.1	(-0.4)
(問 24 で 1 と答えた方にお聞きします)				
問 24-a. あなた（またはその方）の就職・再就職に不安を感じていますか。(は1つ)				
1 あまり不安を感じていない	8.7	6.8	5.3	(-1.5)
2 少し不安を感じている	40.6	40.5	40.3	(-0.2)
3 かなり不安を感じている	50.5	52.6	54.3	(+1.7)
(全員にお聞きします)				
問 25. マイホームの購入・買い替えを具体的に計画していますか。(は1つ)				
1 いまのところ購入・買い替えの計画はない	92.4	92.3	92.8	(+0.5)
2 はじめてマイホームを購入する計画がある	2.9	3.3	2.8	(-0.5)
3 買い替えの計画がある	3.4	3.3	3.1	(-0.2)
4 セカンドハウスを購入する計画がある	0.6	0.6	0.5	(-0.1)
問 26. あなたには、住宅ローンや消費者ローンなどの借入金がありますか。(は1つ)				
1 ある	34.3	34.2	33.5	(-0.7)
2 ない	65.2	65.4	66.0	(+0.6)

	17/3月	17/6月調査		
	調査	7/5日 公表	訂正後	
【以降の間 27～33 の設問は日本銀行に係る設問です。】				
(全員にお聞きします)				
問 27. 次の(1)～(5)の項目は、日本銀行の2つの目的のうち 物価の安定 について述べたものです。あなたにとって、もっともあてはまると思われる番号に○を付けて下さい。(はそれぞれ1つ)				
今回新設				
(1)「物価の安定」を目指す金融政策は、日本銀行の政策委員会での決定に基づいて行われる				
1	知っている	11.2	12.3	(+1.1)
2	聞いたことはあるが、よく知らない	35.8	35.9	(+0.1)
3	聞いたことがない	52.6	51.5	(-1.1)
(2)現在の金融政策では、金利ではなく、日本銀行当座預金残高という量的な指標を操作目標として金融調節を行う、いわゆる「量的緩和政策」を行っている				
1	知っている	10.4	11.5	(+1.1)
2	聞いたことはあるが、よく知らない	28.4	28.1	(-0.3)
3	聞いたことがない	60.7	60.2	(-0.5)
(3)日本銀行は、現在の「量的緩和政策」を「消費者物価指数(全国、除く生鮮食品)の前年比上昇率が安定的にゼロ%以上となるまで継続する」ことを約束している				
1	知っている	4.5	4.9	(+0.4)
2	聞いたことはあるが、よく知らない	22.9	23.4	(+0.5)
3	聞いたことがない	72.2	71.4	(-0.8)
(4)かつて公定歩合(日本銀行が民間銀行に対して貸出を行う際に適用する基準金利)の操作は、金融政策の基本的な手段と位置付けられていたが、現在は、そうした位置付けは後退している				
1	知っている	12.1	12.9	(+0.8)
2	聞いたことはあるが、よく知らない	34.8	35.6	(+0.8)
3	聞いたことがない	52.6	51.1	(-1.5)
(5)日本銀行では、金融政策運営についての日本銀行の基本的な考え方やその前提となる経済・物価情勢の判断に関して、説明の充実に努めており、例えば、毎月「金融経済月報」を、4月・10月に「経済・物価情勢の展望」を公表しているほか、全ての金融政策決定会合当日に総裁記者会見を行っている				
1	知っている	10.3	10.7	(+0.4)
2	聞いたことはあるが、よく知らない	26.2	27.1	(+0.9)
3	聞いたことがない	63.1	62.0	(-1.1)

	17/3月	17/6月調査	
	調査	7/5日 公表	訂正後
問 28. 次の(1)～(5)の項目は、日本銀行のもう一つの目的である 金融システムの安定 について述べたものです。あなたにとって、もっともあてはまると思われる番号に○を付けて下さい。(はそれぞれ1つ) 今回新設			
(1) 日本銀行は、資金決済の円滑を確保することによって金融システムの安定を図ることをその目的の一つとしている			
1 知っている		22.5	24.0 (+1.5)
2 聞いたことはあるが、よく知らない		35.2	34.5 (-0.7)
3 聞いたことがない		41.9	41.1 (-0.8)
(2) 日本銀行は、安全な決済手段（銀行券や日本銀行当座預金）を提供したり、資金や国債の決済システムの運営を行っている			
1 知っている		22.1	22.8 (+0.7)
2 聞いたことはあるが、よく知らない		35.8	36.0 (+0.2)
3 聞いたことがない		41.7	40.9 (-0.8)
(3) 日本銀行は、決済を円滑ならしめるために、特融などの金融機関向け貸出を行うことがある			
1 知っている		23.8	24.5 (+0.7)
2 聞いたことはあるが、よく知らない		34.6	35.1 (+0.5)
3 聞いたことがない		41.1	40.0 (-1.1)
(4) 日本銀行は、前項の貸出への準備として、日頃から金融機関への立入り調査（考査）等を実施している			
1 知っている		19.1	19.7 (+0.6)
2 聞いたことはあるが、よく知らない		30.3	31.2 (+0.9)
3 聞いたことがない		50.1	48.8 (-1.3)
(5) 日本銀行では、金融システム面への対応を、これまでの危機管理重視から、金融システムの安定を確保しつつ、金融の高度化を支援していく方向へと切り替えていく方針にある			
1 知っている		5.5	5.4 (-0.1)
2 聞いたことはあるが、よく知らない		26.8	27.7 (+0.9)
3 聞いたことがない		67.0	66.3 (-0.7)
問 29. 国の税金や、国民年金保険料、労働保険料などは、金融機関の窓口に行かなくても、ATMやインターネットバンキングで支払うことができることをご存知ですか。 (は1つ) 今回新設			
1 知っている		30.4	30.7 (+0.3)
2 聞いたことはあるが、よく知らない		37.3	37.3 (0.0)
3 聞いたことがない		32.1	31.9 (-0.2)

	17/3月	17/6月調査			
	調査	7/5日 公表	訂正後		
問 30. 日常生活で「お金」（銀行券<紙幣>、貨幣）を受け取った際、それが偽造されたものでないかと確認することがありますか。 （ は1つ） 今回新設					
1 全く確認しない		28.8	28.1	(-0.7)	
2 ほとんど確認しない		47.8	48.3	(+0.5)	
3 時々確認する		21.4	21.8	(+0.4)	
4 常に確認する		1.8	1.7	(-0.1)	
問 31. 平成 16年 11月より発行している新しい銀行券（紙幣）は、日常生活において着実に普及していると思いますか。 （ は1つ） 今回新設					
1 そう思う		55.1	56.2	(+1.1)	
2 どちらかと言えば、そう思う		28.9	28.3	(-0.6)	
3 どちらとも言えない		10.8	10.1	(-0.7)	
4 どちらかと言えば、そう思わない		2.9	3.1	(+0.2)	
5 そう思わない		2.0	2.0	(0.0)	
（問 31で 4または5 と答えた方にお聞きします）					
問 31-a. 新しい銀行券の普及が進んでいないと思う理由は何ですか。 （ は2つまで） 今回新設					
1 釣り銭等で受け取る機会が少ないから		33.3	33.7	(+0.4)	
2 金融機関の A T M等で払い出される機会が少ないから		29.9	29.8	(-0.1)	
3 自動販売機等で使える機会が少ないから		41.5	37.5	(-4.0)	
4 旧券にまだ親しみがあるから		20.4	22.1	(+1.7)	
5 その他（ ）		14.3	15.4	(+1.1)	
（全員にお聞きします）					
問 32. 日本銀行について、以下の 5組（(1)～(5)）の対照的な考え方があります。あなたの考えは、それぞれについて A、B どちらに近いですか。 （ はそれぞれ 1つ）					
(1) A：日本銀行の政策や業務についてよく知っている B：日本銀行の政策や業務についてほとんど知らない					
1 Aに近い		2.1	1.8	2.1	(+0.3)
2 どちらかと言えば、Aに近い		12.1	11.1	12.2	(+1.1)
3 どちらとも言えない		20.8	21.0	20.2	(-0.8)
4 どちらかと言えば、Bに近い		28.7	30.2	29.3	(-0.9)
5 Bに近い		35.1	35.4	35.7	(+0.3)
(2) A：日本銀行は、私たちの生活に関係がある B：日本銀行は、私たちの生活に関係がない					
1 Aに近い		21.7	19.0	20.4	(+1.4)
2 どちらかと言えば、Aに近い		31.4	32.3	33.1	(+0.8)
3 どちらとも言えない		27.3	26.8	26.4	(-0.4)
4 どちらかと言えば、Bに近い		10.4	12.6	12.4	(-0.2)
5 Bに近い		8.2	8.7	7.2	(-1.5)

	17/3月	17/6月調査		
	調査	7/5日 公表	訂正後	
(3) A：日本銀行は、私たちの生活に役立っている B：日本銀行は、私たちの生活に役立っていない				
1 Aに近い	11.5	10.5	11.8	(+1.3)
2 どちらかと言えば、Aに近い	24.6	23.7	24.0	(+0.3)
3 どちらとも言えない	45.0	45.4	45.2	(-0.2)
4 どちらかと言えば、Bに近い	9.9	11.8	11.0	(-0.8)
5 Bに近い	7.7	8.0	7.4	(-0.6)
(4) A：日本銀行の外部に対する説明は、わかりやすい B：日本銀行の外部に対する説明は、わかりにくい				
1 Aに近い	0.6	0.9	1.1	(+0.2)
2 どちらかと言えば、Aに近い	3.0	3.1	3.7	(+0.6)
3 どちらとも言えない	44.7	42.7	42.1	(-0.6)
4 どちらかと言えば、Bに近い	23.9	25.8	26.8	(+1.0)
5 Bに近い	26.6	27.0	25.8	(-1.2)
(5) A：日本銀行を信頼している B：日本銀行を信頼していない				
1 Aに近い	10.3	11.0	11.6	(+0.6)
2 どちらかと言えば、Aに近い	18.0	18.6	19.9	(+1.3)
3 どちらとも言えない	57.9	58.3	56.7	(-1.6)
4 どちらかと言えば、Bに近い	7.7	7.2	7.1	(-0.1)
5 Bに近い	4.5	4.1	3.9	(-0.2)
(問32の(4)で「日本銀行の説明はわかりにくい」(4か5に)と答えた方 にお聞きします)				
問32-a. わかりにくいと感じる理由は何ですか。(は2つまで)				
1 日本銀行の説明に使われている言葉が専門的で難しい	20.7	32.0	31.3	(-0.7)
2 日本銀行に関する基本的知識がない	52.5	49.8	49.2	(-0.6)
3 日本銀行というより金融や経済の仕組み自体がわかりにくい	31.8	34.6	36.9	(+2.3)
4 そもそも日本銀行の説明を見たり、聞いたりしたことがない	57.3	48.1	47.2	(-0.9)
5 日本銀行のホームページが使いにくい	0.9	0.8	0.8	(0.0)
6 その他 ()	3.2	2.3	2.2	(-0.1)
(問32の(5)で「日本銀行を信頼している」(1か2に)と答えた方にお聞 きします)				
問32-b. 信頼している理由は何ですか。(は2つまで)				
1 日本銀行の政策を支持しているから	33.7	32.1	33.4	(+1.3)
2 積極的に行動しているから	8.0	8.6	7.3	(-1.3)
3 政策の内容や意図がよく理解できるから	7.5	5.2	4.7	(-0.5)
4 中立的な組織だから	52.5	50.8	50.8	(0.0)
5 職員が親切で好感が持てるから	1.8	2.1	2.5	(+0.4)
6 誠実・堅実そうだから	32.0	32.8	33.0	(+0.2)
7 その他 ()	7.4	8.0	7.4	(-0.6)

	17/3月	17/6月調査		
	調査	7/5日 公表	訂正後	
(問 32 の(5)で「日本銀行を信頼していない」(4か5に)と答えた方にお聞きします)				
問 32-c. 信頼していない理由は何ですか。(は2つまで)				
1 日本銀行の政策に反対だから	4.8	3.5	4.1	(+0.6)
2 行動的でないから	13.5	9.1	7.7	(-1.4)
3 政策の内容や意図がよく理解できないから	58.4	57.4	57.7	(+0.3)
4 遠い存在で親しみが持てないから	59.6	65.3	65.3	(0.0)
5 職員が不親切で好感が持てないから	5.1	3.8	4.1	(+0.3)
6 頼りなさそうだから	6.2	8.8	8.1	(-0.7)
7 その他 ()	11.8	8.8	9.9	(+1.1)
問 33. 日本銀行の政策や活動に関して、ご意見やご要望などがありましたら、どんなことでも結構ですので、ご自由にお書きください。				
1 記入あり	15.2	16.3	17.3	(+1.0)
2 記入なし	84.8	83.7	82.7	(-1.0)

	17/3月	17/6月調査		
	調査	7/5日 公表	訂正後	
【最後に、あなたご自身のことやお宅のことについておうかがいします。】 (立ち入ったことも含まれていますが、調査結果を分析するために使いますので、差し支えなければお答えください。)				
(全員にお聞きします)				
F 1. あなたの性別は。(は1つ)				
1 男	49.2	49.5	47.5	(-2.0)
2 女	50.8	50.5	52.5	(+2.0)
F 2. あなたの年齢は。(満年齢でお答えください) (は1つ)				
1 20~29歳	11.3	11.7	10.7	(-1.0)
2 30~39歳	16.9	15.8	15.1	(-0.7)
3 40~49歳	18.1	17.2	17.1	(-0.1)
4 50~59歳	20.5	21.4	22.8	(+1.4)
5 60~69歳	20.2	21.1	21.7	(+0.6)
6 70歳以上	13.0	12.8	12.6	(-0.2)
F 3. あなたのご職業は。(は1つ)				
(自営業<家族従業者を含む>)				
1 農林漁業	2.0	2.6	2.8	(+0.2)
2 自営業・自由業	13.3	14.2	14.1	(-0.1)
(勤労者)				
3 会社員・公務員・その他雇用者	35.5	34.5	33.5	(-1.0)
4 パート・アルバイト	13.2	13.1	13.3	(+0.2)
(無職者)				
5 専業主婦	14.6	16.4	17.1	(+0.7)
6 学生	1.9	0.8	0.6	(-0.2)
7 年金・恩給生活者	15.3	14.0	14.2	(+0.2)
8 その他無職	3.5	4.2	4.3	(+0.1)
F 4. あなた(および配偶者)の昨年1年間の収入(税込み)は、次のどの区分に入りますか。(ただし、退職金や土地の売却代金など一時的な収入は除き、年金は含めてください。)(は1つ)				
1 収入はない	3.9	3.5	3.9	(+0.4)
2 300万円未満	39.3	41.9	41.3	(-0.6)
3 500万円未満	23.8	27.2	26.5	(-0.7)
4 1,000万円未満	22.1	19.7	20.0	(+0.3)
5 1,000万円以上	4.7	4.1	4.7	(+0.6)
F 5. 現在一緒に住んでいるご家族の構成は。(は1つ)				
1 1人住まい世帯	5.1	5.9	4.4	(-1.5)
2 夫婦だけ世帯	20.7	22.8	22.4	(-0.4)
3 夫婦(あなた)と未婚の子供(学生以下)の世帯	34.0	34.3	33.8	(-0.5)
4 その他	39.7	36.5	38.9	(+2.4)

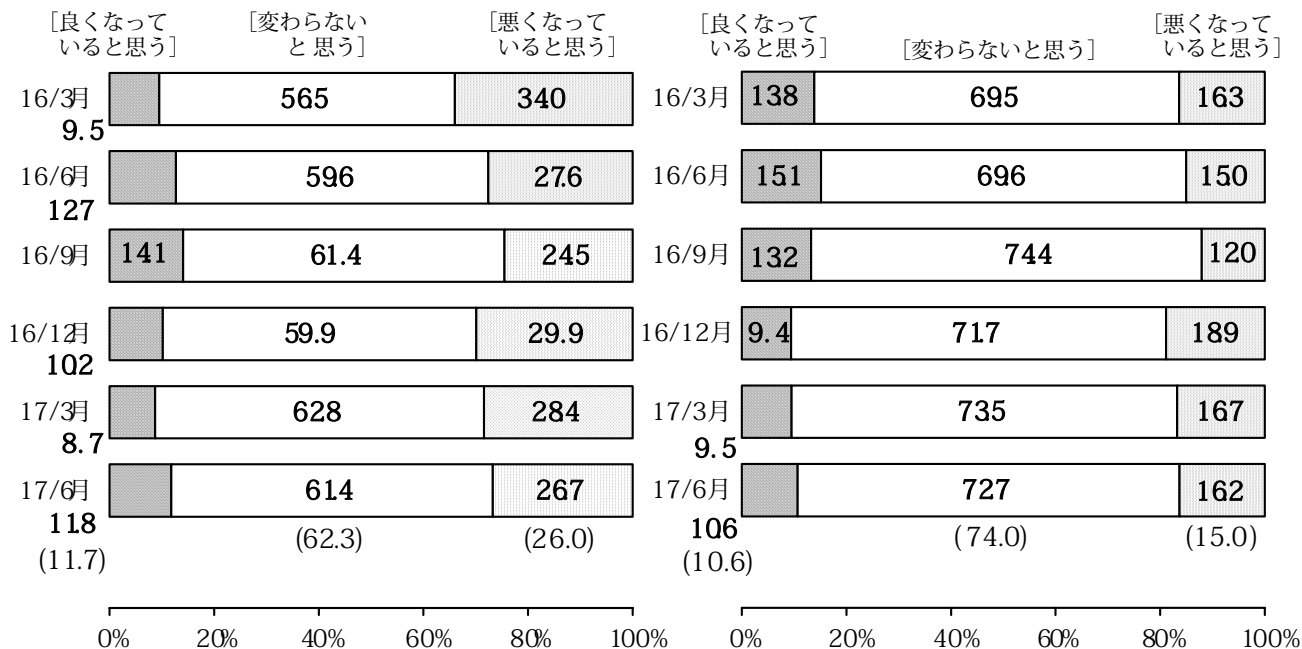
2. 参考計表

2-1. 景況感

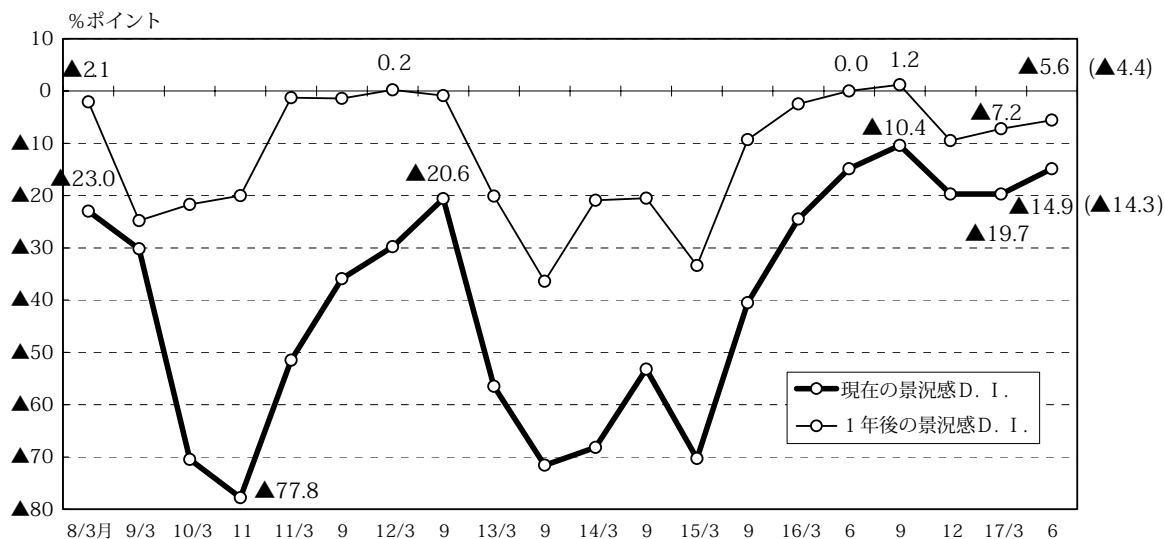
(図表1) 景況感〔問1、4〕 ()内は7月5日公表ベース

< 現在を1年前と比べると >

< 1年後を現在と比べると >



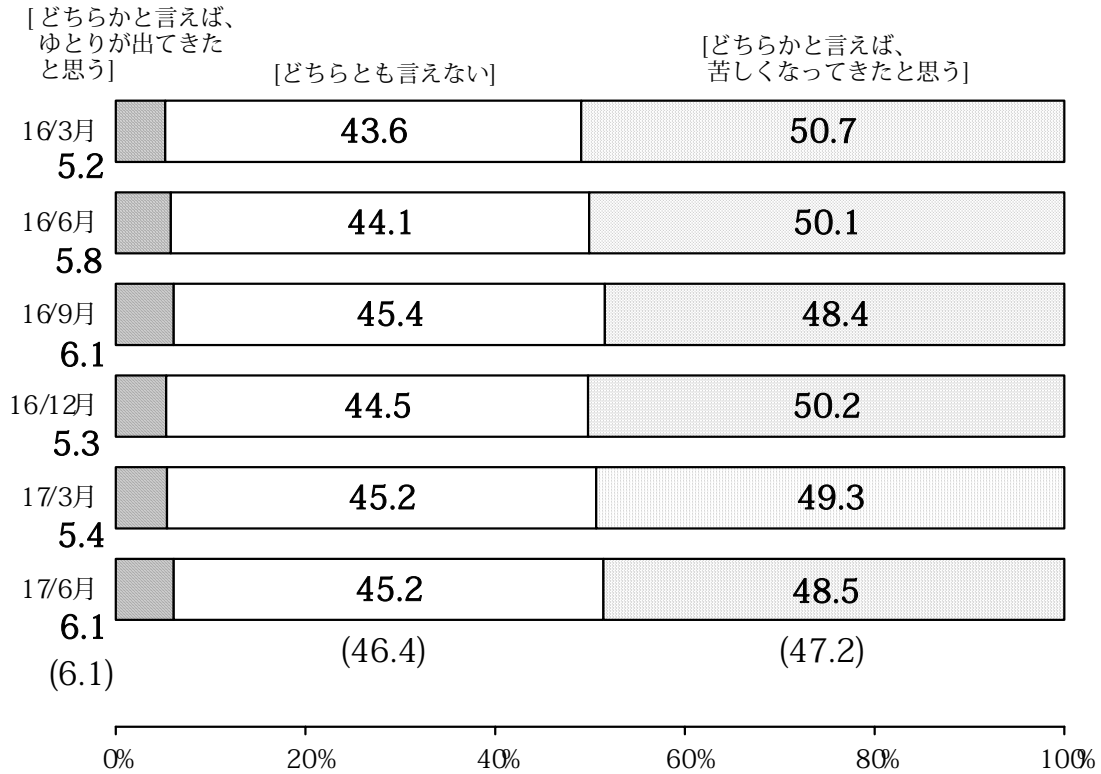
< 景況感D.I.の推移 >



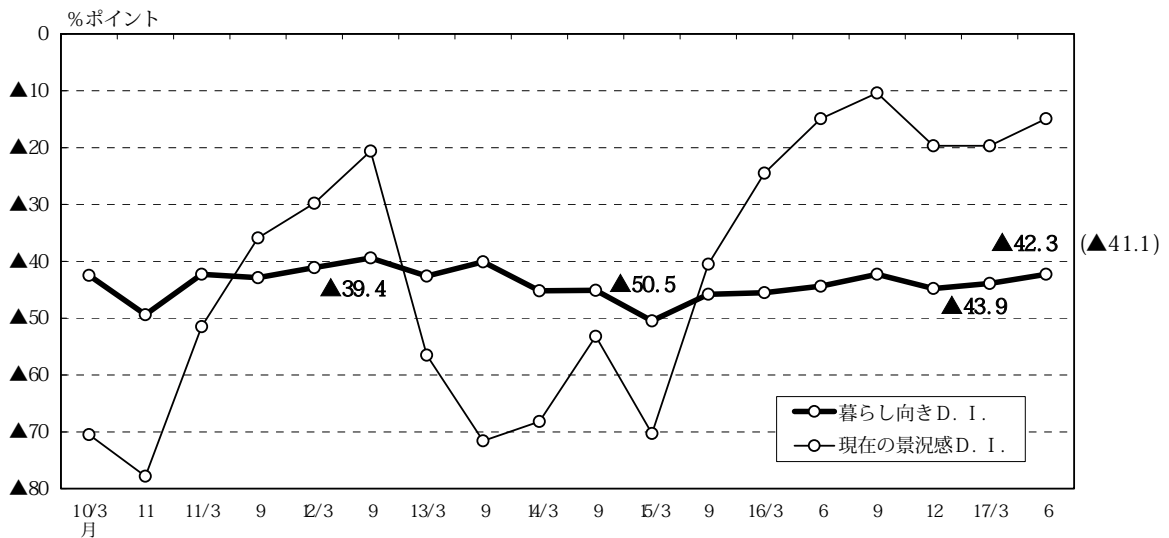
2-2. 暮らし向き、消費意識

2-2-1. 現在の暮らし向き

(図表2) 現在の暮らし向き〔問20〕 ()内は7月5日公表ベース

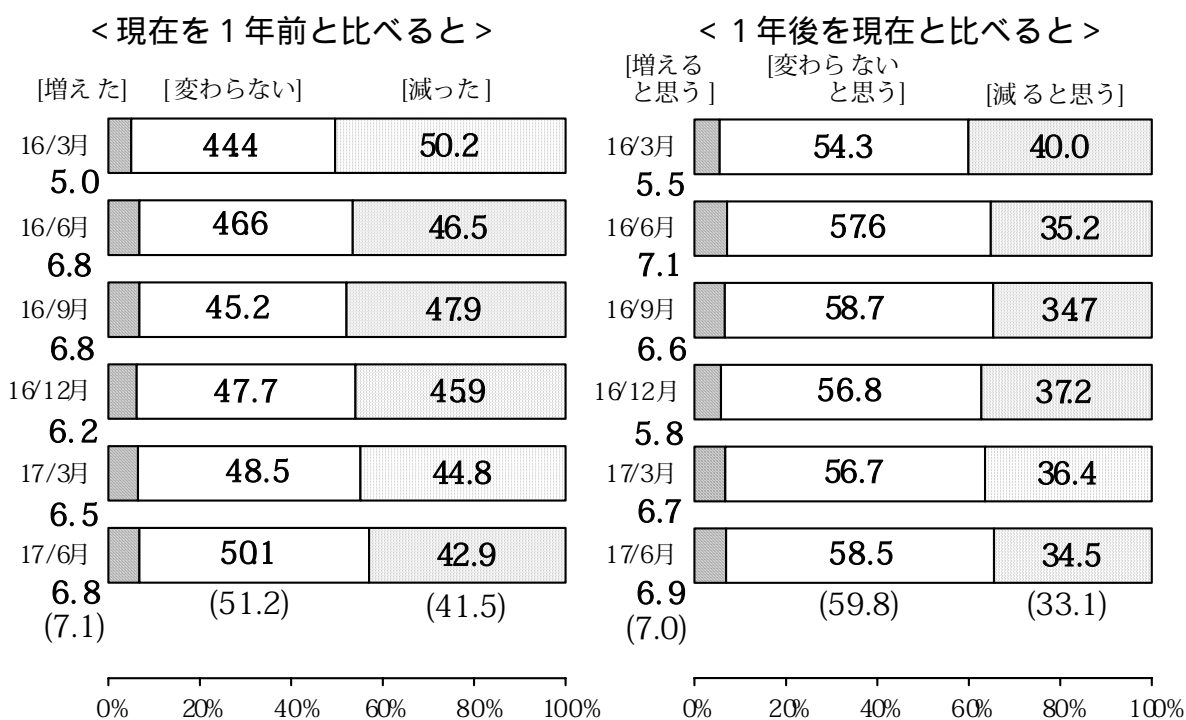


< 暮らし向きD.I.の推移 >

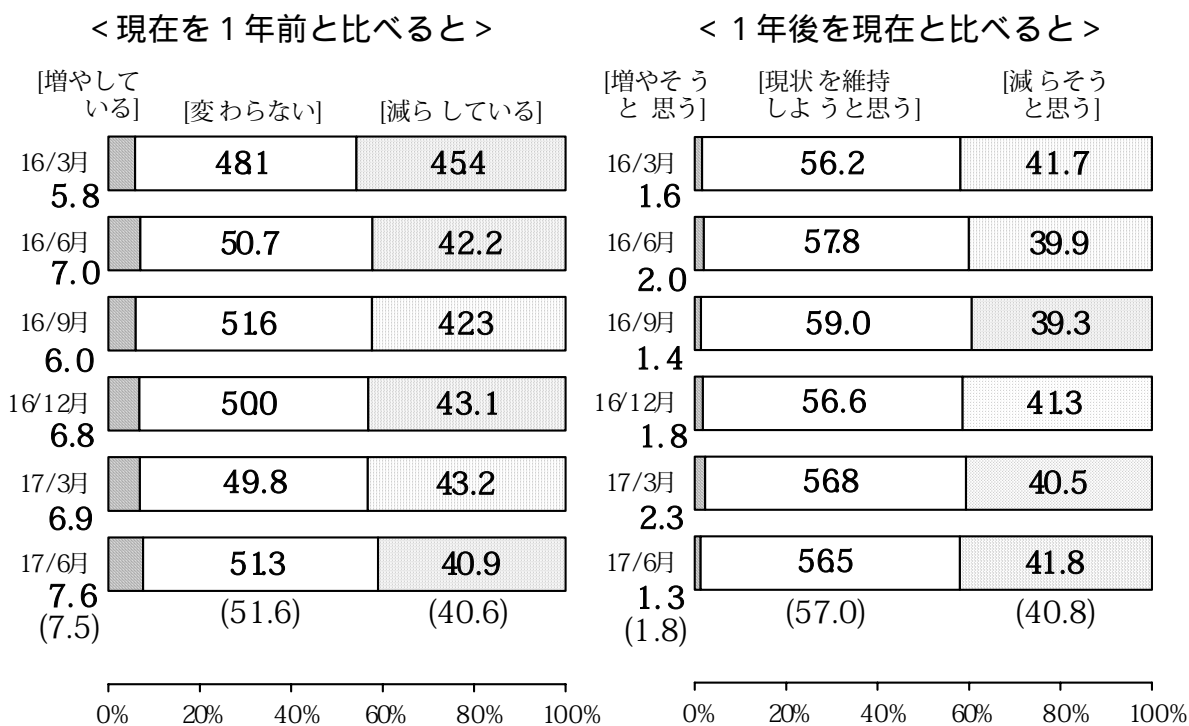


2-2-2. 収入・支出

(図表3) 収入〔問6、7〕()内は7月5日公表ベース



(図表4) 支出〔問8、10〕()内は7月5日公表ベース

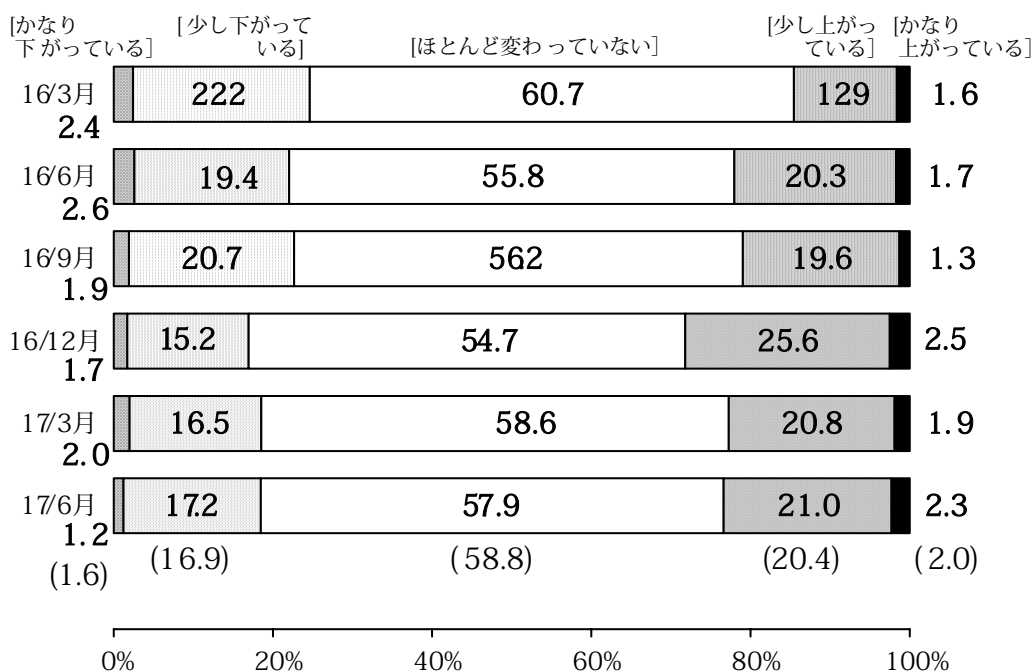


2-3. 物価に対する実感

2-3-1. 現在の物価

(図表5) 現在の物価に対する実感〔問13、14〕 ()内は7月5日公表ベース

< 現在を1年前と比べると >



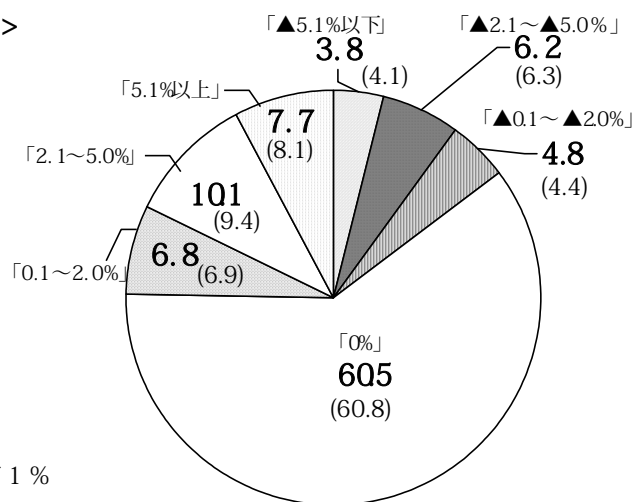
< 1年前と比べると物価は何%程度変化したと思うか >

	平均値 (注1)	中央値 (注2)
16/3月	▲0.3%	0.0%
6月	+0.2%	0.0%
9月	+0.2%	0.0%
12月	+1.3%	0.0%
17/3月	+0.7%	0.0%
6月	+0.8% (+0.8%)	0.0% (0.0%)

(注1) 極端な値を排除するために上下合わせて1%のサンプルを除いて計算した平均値。
 なお、全サンプルの単純平均値は、+0.8%
 (前回調査<17/3月実施>：+0.8%)。

(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。

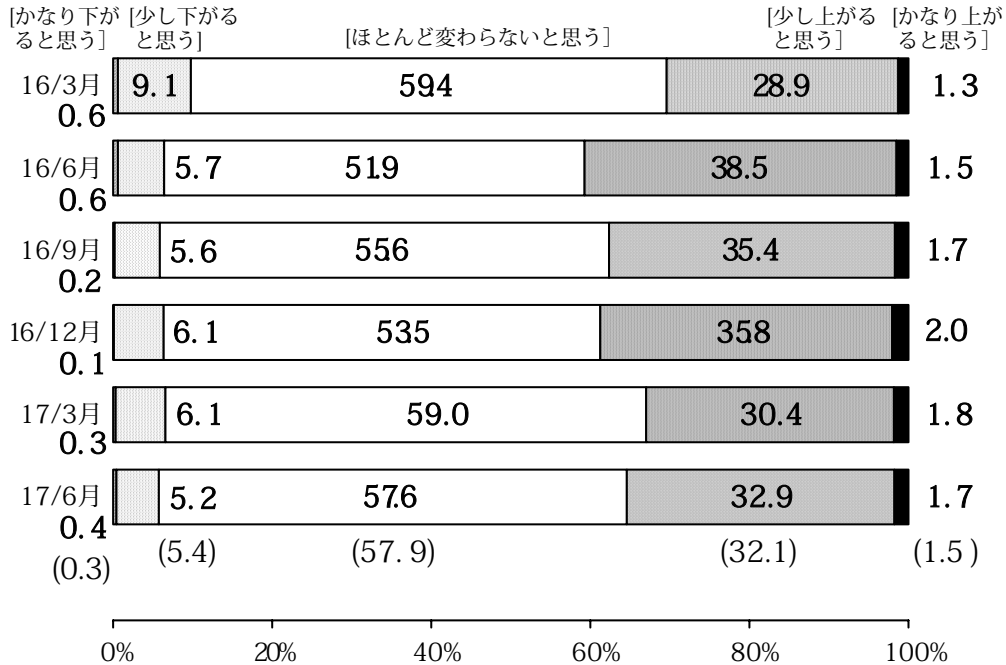
< 今回調査の回答の分布 >



2-3-2. 1年後の物価

(図表6) 1年後の物価に対する見方〔問15、16〕()内は7月5日公表ベース

< 1年後を現在と比べると >



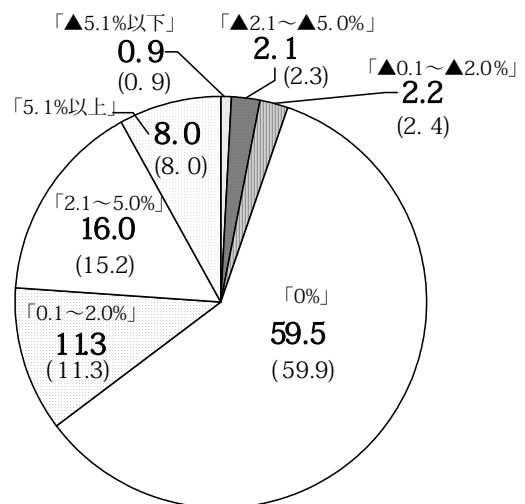
< 1年後の物価は何%程度変化すると思うか >

	平均値 (注1)	中央値 (注2)
16/3月	+1.2%	0.0%
6月	+1.6%	0.0%
9月	+1.4%	0.0%
12月	+1.8%	0.0%
17/3月	+1.3%	0.0%
6月	+1.6% (+1.5%)	0.0% (0.0%)

(注1) 極端な値を排除するために上下合わせて1%のサンプルを除いて計算した平均値。
 なお、全サンプルの単純平均値は、+1.6% (前回調査<17/3月実施>: +1.4%)。

(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。

< 今回調査の回答の分布 >

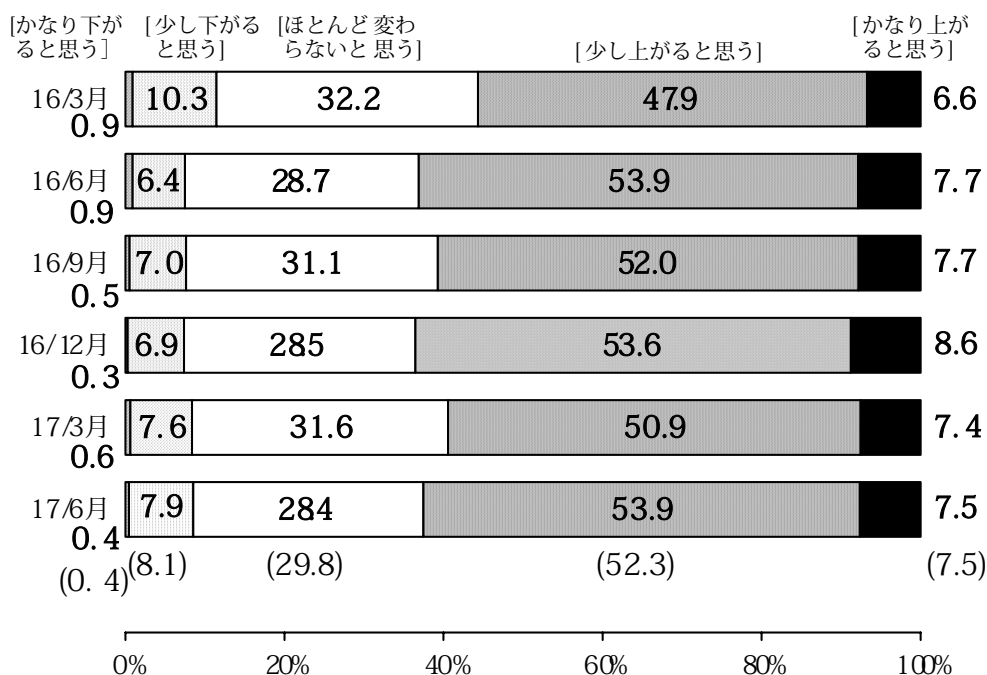


2-3-3. 5年後の物価

(図表 7) 先行き 5 年間の物価に対する見方〔問 17、18〕

()内は 7 月 5 日公表ベース

< 5 年後の見通し >



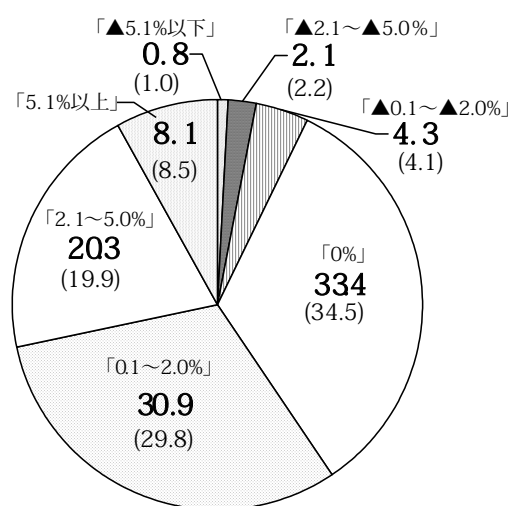
< 今後 5 年間、物価は毎年平均何% 程度変化すると思うか >

	平均値 (注1)	中央値 (注2)
16/ 3月	+ 1.7 %	+ 0.2 %
6 月	+ 1.9 %	+ 1.0 %
9 月	+ 1.6 %	+ 0.5 %
12 月	+ 2.1 %	+ 1.0 %
17/ 3月	+ 1.8 %	+ 0.5 %
6 月	+ 1.9 % (+ 1.9 %)	+ 1.0 % (+ 1.0 %)

(注1) 極端な値を排除するために上下合わせて 1 % のサンプルを除いて計算した平均値。
 なお、全サンプルの単純平均値は、+ 1.9 % (前回調査<17/3月実施> : + 1.9 %)。

(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。

< 今回調査の回答の分布 >



2-4. 再集計対象標本の属性分布

(構成比：%、母集団対比：%ポイント)

	17/3月調査 (A)	17/6月調査 (訂正後) (B)	母集団* (C)	母集団対比 (17/6月調査) (B)－(C)	母集団対比 (17/3月調査) (A)－(C)
--	----------------	-------------------------	-------------	-------------------------------	-------------------------------

(男女別構成)

男	49.2	47.5	484	▲ 0.9	0.8
女	50.8	52.5	516	0.9	▲ 0.8

(年齢別構成)

20～29歳	11.3	10.7	161	▲ 5.4	▲ 4.8
30～39歳	16.9	15.1	178	▲ 2.7	▲ 0.9
40～49歳	18.1	17.1	152	1.9	2.9
50～59歳	20.5	22.8	186	4.2	1.9
60～69歳	20.2	21.7	155	6.2	4.7
70歳以上	13.0	12.6	167	▲ 4.1	▲ 3.7

(地域別構成)

北海道	4.3	5.2	4.5	0.7	▲ 0.2
東北	7.6	9.5	7.6	1.9	0.0
関東	30.8	27.3	325	▲ 5.2	▲ 1.7
北陸	4.8	5.1	4.4	0.7	0.4
中部	15.1	17.3	139	3.4	1.2
近畿	15.4	14.1	163	▲ 2.2	▲ 0.9
中国	6.2	6.5	6.1	0.4	0.1
四国	3.6	3.7	3.3	0.4	0.3
九州	12.0	11.3	115	▲ 0.2	0.5

* 住民基本台帳に記録された平成16年3月31日現在の市区町村別人口による。

以上